

区分・種別	県指定天然記念物		
名 称	うわかいとくしゅかいちゅうしげんぐん 宇和海特殊海中資源群		
所 在 地	宇和島市・愛南町		
所 有 者	宇和島市・愛南町	管 理 団 体	
指定年月日	昭和40年4月2日		
	南予海岸は我が国における代表的なリアス式海岸であり、段畑の眺めが特徴的な地方である。この宇和海沿岸のうち、愛南町及び宇和島市の一部の海岸地先の生物群のうち、海岸動物類（腔腸動物、棘皮動物など）、貝類、海藻類が天然記念物として指定されたものである。しかし、漁業の対象となっているアワビ、カキ、サザエ、アサリ、トコブシ等の貝類の一部と、テングサ、フノリ、ヒジキ、ワカメ、トサカノリ等の海藻類の一部は除かれている。 この海域は、サンゴ、海藻、魚類の種類がたいへん多く、海中の景観は変化に富んでいる。海水の透明度も高く、青い海を求めて訪れる人も多い。近年オニヒトデやヒメシロレイシガイダマシが大量に発生し、海のお花畑は危機に直面しているが、地元では懸命な保護活動が続け、美しい資源群が守られている。		

